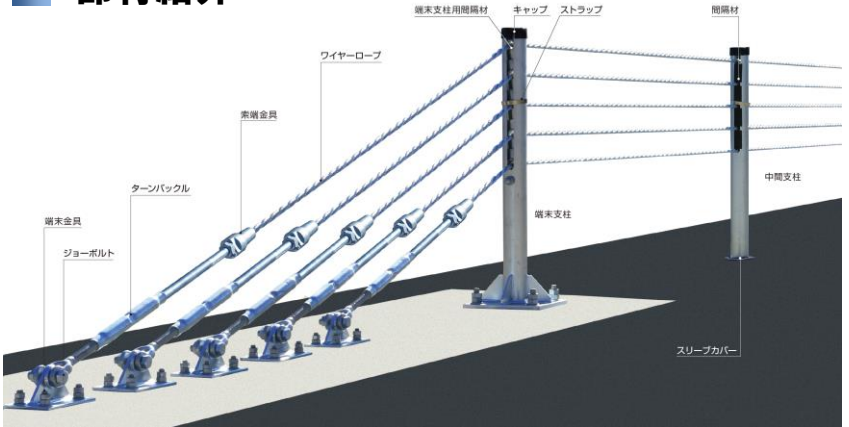


対向車への車両の飛び出しを抑止、道路の安全性を大幅に向上します

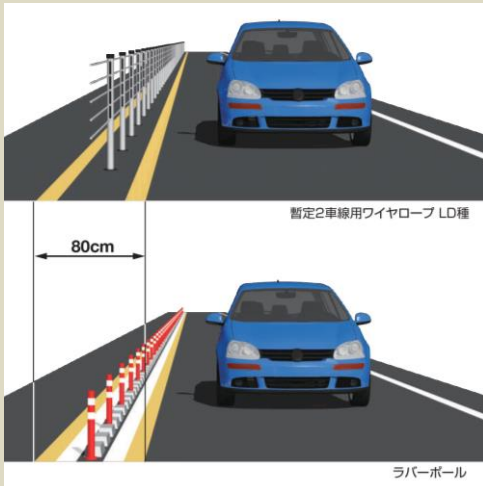


## 部材紹介



## 特長

### 1 省スペースで設置が可能



ラバーポールと同等のスペースで設置することが可能  
な為、道路の拡幅工事が不要で、コンクリート基礎を  
設置しないことから短期間で施工することが可能です。

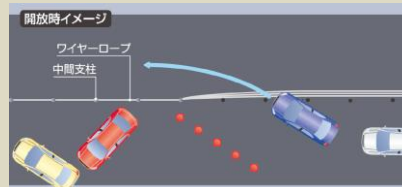
### 2 高い衝撃吸収能力



車両が衝突した際に中間支柱が変形して倒れ、ワイヤロープで受け止め衝撃を緩和し、  
安全に誘導します。本製品は、衝突時の乗員安全性を確保する高い衝撃吸収能力を有しています。



### 3 中央分離帯開口部の確保が容易



事故等により車線がふさがれた場合、  
ワイヤロープを緩めて中間支柱を取り外し、  
片側交互通行にすることで交通を確保する  
ことができます。

### 4 短時間で復旧工事が完了



破損した支柱を交換し、ワイヤロープを  
調整することで復旧工事が完了します。

## 採用事例



道央自動車道



秋田自動車道



東九州自動車道

暫定2車線用ワイヤロープLD種の「LD」は、レーンディバイダーを示します。